

就職部長挨拶

同窓生にご協力をお願い

同窓生の皆さま、平素より本学の就職支援活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学生の就職にとって、同窓生の方々の情報は非常に重要であります。つきましては、ご勤務先の採用に関する情報などをお寄せいただけますと幸いです。

また、学生からの問い合わせやOB・OG訪問希望に対応してもよいという方がいらっしゃいます。就職部では、インターネットを活用した学生向けの就職支援システムを利用しておりますので、掲載した情報や連絡先などは、就職支援システムを通じて学生に周知させていただきます。

(就職部長 塚崎公義)

就職・キャリア支援課  
 ◇〒839-8502 福岡県久留米市御井町1635  
 ◇TEL 0942-44-6413  
 ◇FAX 0942-44-6419  
 ◇E-mail career@kurume-u.ac.jp

キャリア・アドバイザー通信

これからの就職活動

○就職活動のルールが変わる?

昨年11月、経団連は大学生の就職活動の日程を今年から見直し、企業による選考開始時期を4年生8月から2ヶ月早めて6月からの選考開始を表明しました。これは今年度から選考開始を4ヶ月遅らせたことと、結果として就職活動が3年生夏から4年生夏まで延々活動する学生が続出したことで見直しの声が高まり、1年でルールが変わることになったものです。(表1参照)。

表1:就職活動ルールの変更

2015年	2016年
合同企業説明会 就職サイトの エントリー	合同企業説明会 就職サイトの エントリー (昨年と変更なし)
3月	面接等の選考
面接等の選考	6月
8月	面接等の選考
内定	10月 (昨年と変更なし)

日本経済新聞(2015.11.10)より抜粋、筆者一部加工

りの状況になった結果、3・4月頃から中堅企業が内定を出し始めました。そして、多くの大手は、8月に選考を開始し、短期間で内定を出しました。そこで、結果、8・9月に多くの辞退者を出した中堅企業が追加採用を出すことになりました。そして、地元中小企業は秋以降に採用活動をするのを余儀なくされました。(表2参照)。

表2:採用の流れの変化

2015年3月卒	3年生12月	4年生4月	4年生4月	5月	6月
説明会開始	ベンチャー企業 選考・ 内定開始	大手企業 選考・ 内定開始	中堅企業 選考・ 内定開始	地元中小企業 選考・ 内定開始	
2016年3月卒	3年生1・2月	4年生4月	8月	8・9月	10月
中堅・ベンチャー インターンシップ リクルーターの接続	中堅企業 選考・ 内定開始	大手企業 選考・ 内定開始	中堅企業へ の辞退 追加採用	地元中小企業 選考・ 内定開始	

表3:ルール変更後の影響

8月解禁	6月解禁
結果として長引く 8月の真夏に活動	就職 期間 2カ月短縮へ 8月真夏は回避
影響なし 一般の学生と同じく活動可	留学生 6月の場合 帰国後は採用開始後
解禁破りが相次ぐ 中小の人材確保が難しい	企業の 対応 引き継ぎ解禁破りはいる 中小の採用にも余裕
夏休みはほぼ かからない	学業への 影響 シューカツと 授業が重なる

日本経済新聞(2015.11.10)より抜粋、筆者一部加工

就職・キャリア  
支援課通信

3年生を対象とした就職支援行事は、2月22日から26日にかけて、1泊2日の就職合宿を4回行い、合宿では企業の人事採用担当者による模擬面接等を実施いたします。また、3月2日に本学主催の合同会社説明会(130社参加予定)を開催します。

4年生には、学生それぞれの状況に応じた個別の支援を行っています。(就職・キャリア支援課)

月	3年生就職支援行事	
1月	4日～ 8日 30日	志望動機作り方講座 第4回就職ガイダンス
	1日～ 5日	業界研究セミナー
2月	8日～12日 22日～26日	模擬面接 就職合宿
	2日 (13:00～17:00) 毎日 (13:00～17:00)	合同会社説明会 (久留米大学主催) 模擬面接
3月	週3日 (10:00～11:30) 13:00～17:00	模擬グループディスカッション 専門カウンセラーによる添削

活躍するOG紹介へ2

成長戦略のひとつとして女性の活躍が注目されています。女性のキャリアについて考えていただくため、本学を卒業され、様々な分野で活躍しているOGを連載で紹介していきます。

どのような学生生活を送りましたか?

1年生の頃から公務員を志望してました。1、2年生の頃は、とにかく授業をしっかりと受講し、基礎的な知識を身に付け、3年生からは参考書などを購入し、本格的に公務員試験対策を始めました。広範囲の教養や知識が必要である公務員試験に対応するために、机上の勉強だけではなく、日々の生活の中で見聞きするあらゆる情報にアンテナを張るようにしていました。

また、私は法学部新入生のために開催されるオリエンテーション合宿で実行委員会委員として、合宿の企画・運営のお手伝いをさせてい

誰もが安心して暮らしていけるまちを目指して

在学時に身に付いた力が今の仕事に役立っています

ただいまです。学生生活をスタートさせたばかりの新入生が、この合宿に何を求めているのか、これから始まる学生生活に対する不安が少しでも和らぐためにはどうしたらいいのかなどについて、仲間とともに毎日会議を重ね、考え続けました。この経験は、相手の立場に立つて考えたり、別の視点から考えてみるという力を身に付けるための貴重な経験になったと思います。

番身近に接することができる市役所の仕事に魅力を感じ始めました。小郡市役所での仕事について教えてください。地域福祉を推進する仕事をしています。私たちの住むまちには、子どもから高齢者、健康な人、何らかの病気や障害をもっている人、いろんな問題を抱えている人など、たくさんの人



在学へのメッセージをお願いします。久留米大学は、「学ぶ」には最適な環境だと思います。設備は整っていますし、カリキュラムも充実しています。また、教授と学生の距離が近く、勉強や将来のことはもちろん、学生生活のさまざまなことについても相談に乗ってください。すでに進みたい道が決まっている人は、夢を実現するため、存分に学び、努力し、将来やりたいことがはつきりとし、この4年間の一部を、自分を知る時間にあててください。そして、世の中にはどんな仕事が存在するのかを探ってみてください。そうすれば、進みたい道が少しずつ見えてくるかもしれません。社会に出る前の貴重な4年間で、さまざまなことに挑戦し、いろいろなところに出かけ、たくさん吸収し、そしてたくさん学んでください。

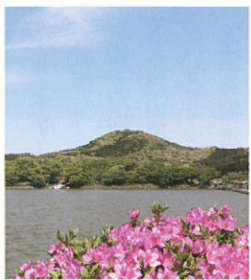


小郡市役所 保健福祉部福祉課

よとみ あきこ  
吉富 彰希子さん

学部学科 / 法学部法律学科2007年卒業  
 出身高校 / 朝倉高等学校出身  
 卒後の経歴 / 2010年4月小郡市役所入庁  
 総務部企画課配属  
 2013年4月より現職

が暮らしています。その誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域住民や隣近所など身近な人と人との「つながり」をもつて支え合い、助け合っていくことが求められています。このための取り組みを、地域住民の理解と協力をいただきながら進めることが私の仕事です。地域福祉を進めていくには、地域と向き合い、地域の現状を知り、地域住民の声を聞きながら、一緒に考えていく必要があります。地域住民と一緒に暮らす地域のことを考えることができるこの仕事は、住民に一番身近な地方公共団体である市町村ならではの魅力だと感じます。



小郡市紹介

小郡市は、のどかな田園風景が広がり、將軍藤や松崎の桜馬場、花立山など四季折々の自然が豊かな住みよいまちです。また、近年恋人の聖地に認定された七夕神社をはじめ、観光スポットも満載です。ぜひ一度お越しください。